



2023年5月15日

各位

会社名 ヤマシニフィルタ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 山崎 敦彦
(コード番号: 6240 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 井岡 周久
(TEL. 045-680-1671)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2023年5月15日開催の取締役会において、以下の通り、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年5月13日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基 準 日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり配当金	3円00銭	同左	3円00銭
配当金総額	214百万円	—	214百万円
効力発生日	2023年6月29日	—	2022年6月23日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2023年3月期の年間配当は、中間配当金3円を含め、前期と同額である1株当たり6円となり、連結配当性向66.5%、配当利回り1.76%、総還元性向75.6%、DOE(株主資本配当率)2.1%となります。

(注1) 連結配当性向 = (配当金総額 ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益) × 100

(注2) 配当利回り = (1株あたり配当金 ÷ 期末日現在の株価) × 100

(注3) 総還元性向 = {(配当金総額 + 株主優待 + 自己株式取得) ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益} × 100

(注4) DOE(株主資本配当率) = (年間配当総額 ÷ 株主資本) × 100 = (ROE × 配当性向)

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付けたうえで、将来の成長に向けた戦略的投資に必要な内部留保の充実と連結配当性向、配当利回り、総還元性向並びにDOEを踏まえた利益還元とのバランスを勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としております。

(参考) 年間配当金の内訳

	1株あたり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績 (2023年3月期)	3円00銭	3円00銭	6円00銭
前期実績 (2022年3月期)	3円00銭	3円00銭	6円00銭

以上